

問1 古墳時代の日本列島において、大陸から移住してきた渡来人によって伝えられた、青灰色で非常に硬い性質を持つ土器の名前を答えなさい。

(2024年 鳥取県公立入試 類似)

1. 弥生土器
2. 土師器
3. 縄文土器
4. 須恵器

問2 大和政権が朝鮮半島や中国大陸から移り住んだ人々を厚遇し、積極的に組織へ組み込んだ理由として、最も適切な説明はどれですか。

新潟県公立入試 類似)

1. 地方の豪族が持っていた鉄器の製造技術を独占し、天皇の権威を否定させるため
2. 大陸の優れた土木技術、金属加工、文字の知識などを取り入れ、政権の支配力を強めるため
3. 遣唐使を派遣する代わりに、大陸の役人を招いて日本の政治制度をすべて中国風に改めるため
4. 狩猟採集中心の生活から、初めて稲作を中心とする社会へと移行させる必要があったため

問3 4世紀ごろから大和政権と密接な関係を築き、朝鮮半島の南西部に位置していた国を何といいますか。この国は、五経博士による儒教の伝達や、日本への仏教伝来など、大陸文化を日本へ伝える窓口としての役割を果たしました。

(2020年 熊本県公立入試 類似)

1. 新羅
2. 高句麗
3. 百濟
4. 魏

問4 5世紀初めから約1世紀の間にわたって行われた、ヤマト王権の外交活動に関する記述として正しいものはどれですか。

(2024年 山口県公立入試 類似)

1. 中国の魏の歴史書に、女王が金印を授かり親魏倭王の称号を得た記録が残されている
2. 唐へ渡った留学生たちが、帰国後に大化の改新の政治改革を主導する役割を担った
3. 中国の南朝の歴史書に、倭の五王と呼ばれる王たちが使者を送った記録が残されている
4. 小野妹子が使者として派遣され、中国の皇帝に対して対等な形式の国書を渡した

問5 5世紀後半の日本列島において、大和政権の支配力が関東地方から九州地方にまで広く及んでいたことを示す歴史的背景として、最も適切な説明を選びなさい。

(2019年 長崎県公立入試 類似)

1. 邪馬台国の女王である卑弥呼が魏から贈られた親魏倭王の称号を、地方の有力豪族に分け与えて統治した。
2. 埼玉県の稲荷山古墳と熊本県の江田船山古墳から、同一の最高権力者である大王の名を刻んだ鉄剣・鉄刀が出土した。
3. 聖徳太子が十七条の憲法を制定し、地方の豪族に対して大王への忠誠を誓わせる制度が全国に普及した。
4. 白村江の戦いでの敗北を機に、関東から九州にかけて山城や防人が配置され、軍事的な中央集権化が進んだ。

問6 3世紀ごろの中国大陸では、複数の勢力が対立して覇権を争っていました。この時期、日本の邪馬台国の女王である卑弥呼が使いを送り、「親魏倭王」の称号を授かったとされる国が含まれる時代の名称を選びなさい。

(2016年 和歌山県公立入試 類似)

1. 五代十国時代
2. 三国時代
3. 南北朝時代
4. 戦国時代

問7 5世紀ごろの古墳からは、鉄器の材料となる「鉄の延べ板」が数多く出土しており、朝鮮半島から移住してきた人々がもたらした技術の高さがうかがえます。これら渡来人が当時の日本（ヤマト王権）に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。

千葉県公立入試 類似)

1. 仏教が初めて伝来したことにより、それまで行われていた古墳の築造が全国で一斉に禁止され、寺院建築に移行した。
2. 平城京を中心に商業が発展し、全国で和同開珎などの貨幣が日常的に使われる経済構造へと変化した。
3. 鉄製の工具や農具の普及により、土木技術が向上し、巨大な古墳の造営や大規模な農地の開墾が可能になった。
4. 遣隋使が派遣されたことで、中国の優れた官僚制度がそのまま導入され、即座に律令国家が完成した。

問8 中国の歴史書である『宋書』倭国伝には、5世紀に倭（日本）の王が南朝へ使いを送った「倭の五王」の記録があります。このうち、国内の稲荷山古墳（埼玉県）から出土した鉄剣の銘文に記された「ワカタケル大王」と同一人物であると考えられている王の名称として正しいものを選びなさい。

(2019年 愛媛県公立入試 類似)

1. 倭王 武
2. 倭王 讃
3. 倭王 済
4. 倭王 珍

問9 5世紀、ヤマト王権の首長たちは「倭の五王」として中国の南朝へ使者を派遣し、朝貢を行いました。この外交活動の主な目的を説明した文として、最も適切なものはどれですか。

(2024年 山口県公立入試 類似)

1. 朝鮮半島での軍事的な優位性や鉄資源の確保に加え、国内での政治的地位を認めてもらうため
2. 邪馬台国の卑弥呼が魏から受けた称号と同様の権威を背景に、九州地方の豪族を支配するため
3. 隋に対して対等な立場での外交を求め、中国の進んだ律令制度をいち早く導入するため
4. 仏教の公伝をきっかけとして、大陸の進んだ建築技術や工芸品を組織的に輸入するため

問10 世界文化遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群に含まれ、5世紀頃に築造された日本最大の前方後円墳として知られる、当時のヤマト政権の強大な勢力を象徴する古墳はどれか。

(2020年 鳥取県公立入試 類似)

1. 高松塚古墳
2. 稲荷山古墳
3. 箸墓古墳
4. 大仙古墳（伝仁徳天皇陵）

問11 古墳時代の日本（倭）が朝鮮半島や中国大陸の諸王朝と活発に交流していたことを示す証拠について、群馬県の綿貫観音山古墳などの出土品から読み取れる共通点として最も適切なものはどれですか。

(2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 遣隋使が派遣されるまで大陸との交流は完全に途絶えており、仏教に関する文物のみが特例として見られる点
2. 江戸時代の鎖国政策の影響により、大陸由来の文物が一切見られず、日本独自の土器のみが発達している点
3. 縄文時代以来の伝統である大型の磨製石斧や、日本列島固有の黒曜石製品が大量に出土する点
4. 朝鮮半島の高句麗や百濟、新羅、加耶などの地域と共通する、銅製水瓶や馬具などの文物が確認される点

問12 日本最大級の規模を誇る前方後円墳である大仙古墳（大山古墳）が位置する場所として正しいものはどれですか。日本全国をいくつかの地域に分けた際、現在の大阪府堺市が含まれる地方の名称を選択しなさい。

(2024年 茨城県公立入試 類似)

1. 近畿地方
2. 関東地方
3. 東北地方
4. 九州地方

問13 5世紀ごろに大和政権の政治的影響力が日本各地に及んだことを示す、近畿地方を起点に全国へ普及した円形と方形を組み合わせた形状の古墳を何と呼ぶか。

(2016年 神奈川県公立入試 類似)

1. 円墳
2. 前方後円墳
3. 装飾古墳
4. 方墳

問14 古墳時代に朝鮮半島などから日本列島へ移り住み、新しい技術や文化を伝えた人々を何と呼びますか。

(2025年 岩手県公立入試 類似)

1. 渡来人
2. 帰化僧
3. 渡来僧
4. 遣隋使